

北陸地方の災害と防災・減災

その1

— 北陸地方の災害と防災・減災の全体像 —

平成24年8月

公益社団法人 日本技術士会北陸本部

防 災 委 員 会

はじめに

公益社団法人日本技術士会北陸本部では、平成23年5月に社会貢献事業の一環として「防災委員会」を設置しました。

委員会活動は、新潟県・富山県・石川県・福井県から選出された8名でスタートしました。北陸本部に所属する技術士の多くは「企業内技術士」であり、災害に対しては次のような立場にあります。

① 災害対応

国土交通省・地方自治体等との災害協定は、「建設コンサルタンツ協会」・「地質調査業協会」などの業協会と取り交わされ、災害復旧・復興は、これらの協会経由で業務として実施しています。

② 専門分野での研究

技術士の多くは専門分野の協会・学会等にも所属しています。これら協会・学会を通して専門分野での研究に取り組んでいます。

このような実情の中で、北陸本部防災委員会は、これらの協会・学会とは違った視点での取り組みを行う必要があります。そこで、防災委員会は、技術士専門分野の活動で得た「知恵・経験・データなどの技術力」を活用し、「技術士」および「一般市民」への平常時の「防災教育」を主眼とした社会貢献活動を展開する方針で進みます。具体的な活動内容は、次の4項目としています。

(1) 防災教育テキストの作成

〔北陸地方の特殊な地形・地質・気象を考慮した災害および防災・減災に向けた研究〕

この活動は、「地域防災力の強化」や「安全・安心を支える社会資本整備の理解」など、防災・減災に向けたさまざまなテーマで取り組みます。

(2) 災害記録集の作成

〔北陸地方の災害事例の収集・記録（近年の災害経験の記録集）による教訓の蓄積〕

北陸地方は、過去に様々な大規模災害が発生しています。これらの災害で浮き彫りにされた教訓は、今後の社会資本の整備、防災・減災、災害対応の参考となる貴重なデータです。しかし、この記録は様々な専門分野において個々に取りまとめられていることが現状であり、これらを統合し、利用し易い記録集を作成することに取り組めます。

(3) 情報発信 〔ホームページでの情報発信〕

作成したテキストおよび災害記録集は、日本技術士会北陸本部ホームページで広く公開します。

(4) 防災教育の展開 〔技術士・一般市民へ向けた防災教育の実施〕

作成したテキストにもとづき、毎年、「地域防災セミナー」を開催します。また、テーマや地域を絞り、行政・大学の専門家等と連携し、「シンポジウム・講演会・見学会」などを企画し防災教育を行います。

本年度は、初年度であることから「北陸地方の災害と防災・減災の全体像」を把握することを目的に、防災教育テキストとして本冊子を作成しました。現在公表されている資料を収集し取りまとめを行いましたが、技術士向けの内容になっています。今後、一般市民向けへのわかり易い防災教育テキストの作成を目指します。

防災・減災活動は、行政機関だけではなく、技術士や地域住民による自主的な活動がなければ推進されません。北陸本部に所属する技術士全員が知識を得て、地域での防災・減災活動の推進役として活動していただくことを願い、本冊子を活用していただければ幸いです。